

K A R O

高級感と防音断熱効果を高めるカロの逸品マット!

インテリアのスタイルアップの定番パーツがフロアマット。カロのマットの良さは、そのユーザーの多さとラインアップの豊富さからも伺える人気パーツ。カロの最高級マット、クエストをF&Rフル装備する贅沢を味わいたい!

REPORT ● 高根英幸 PHOTO ● 田村弥 ● カロ TEL.03-3374-1955 <http://www.karo1980.jp/>

QUEST

クエストはカロの頂点となる仕様。上品に立体感と光沢感でチェック柄を表現することで、静かに主張する。写真はゴルフV用で¥44,800(フロア4点)+¥37,500(リアゲート用)。より一層の高級質化を図り、更なる顧客満足度の向上を目指す



↓フロア用吸音材は、ミクロの微孔がノイズ等の振動エネルギーを吸収する。今回はトランクのフロアに敷き詰めた



↑ハッチバックやワゴンなど、荷室と居住空間の隔壁が十分ではないクルマはラゲッジのフロアからのノイズ侵入も大きい



←本誌ライターの高根氏もクエストのリッチな感触と静粛性の高さにご満悦。裏加工のラバーフォームを増量し、バックキック工程が改良され、防音効果もある。

←より防音効果を求めたければ、防音マットを挟む手も。エーモンのデッドニング、フロア用吸音材だ



↑カロは、1980年創業。製品の素材、デザイン、加工を含め匠の精神でカーマットの良品を作り出している



↑ノーマルのラゲッジはハッチバックとしては十分に広く、使い勝手はいい。しかしそれだけ、という素っ気無い印象しかないのは少々寂しい



VW GOLF V Rear Cargo KARO MAT

↑ゴルフVのラゲージ用マットでクエストの場合¥37,500。他にもシザルやウーリーなど全仕様が選べる。¥26,500~



↑クエストを敷き詰めたラゲッジは、ゲートを開けた瞬間、上質感が漂う。しかも車内のマットとコーディネートしているのだから、オシャレ度満点なのだ

車内の静粛性を高め、重厚にして、高品位なカロのクエスト!

ホイールにエアロ、マフラー……。ドライバーを満足させるアイテムは数あれど、走行中にモディファイの効果が味わえる、しかも乗員すべてが満足できるモノとなると、そうはない。そこでフロアマット、である。輸入車のフロアマットは純正でも上質なモノが多いが、地味な仕立ては否めない。カロのマットはドレスアップ文化と共に成長してきた、日本が誇る高品質なオーダーメイドのカーフロアマット。鮮やかに染め上げたシザル麻をチエック柄に編んだカロマットは、80年に登場して以来、インテリアの印象を鮮烈なモノにしてきた。シザルは今でもカロの人気定番商品だが、今回注目したのは、中でも最高級に位置するクエスト。独自の化学繊維にルーフ&カットを組み合わせるによりウールの様な質感を引き立て、立体的な処理で

より上品にチエック柄を表現している。そのリッチな感触はシートに身体を滑り込ませ、足をマットに載せた瞬間、伝わってくる。靴底を通じて沈み込むような豊かなカーベットの感触が、何とも贅沢な気分を浸らせてくれるのだ。それでいて足を引きずるような摩擦感はなく、足の動きを妨げるようなこともない。これはルーフ&カットを組み合わせたチエック柄のおかげだろう。さらに裏側のラバーをぶ厚くすることで防音断熱効果を高めている。オーダーメイドならではの柔軟な対応も嬉しい。乗員用の4点に加え、リアのセンタートンネルやリアのカーゴ用のマットさえも製作可能なのだ。ラゲッジまでコーディネートすることにより、リアゲートを開けた瞬間にもプレミアム感が薫る。これも高級感を高める、粋な小ワザと言えそう。